

# 宮地岳線ニュース 2007. 1. 29.

## ☆代替バス路線決まる！

昨年末、12月25日、国土交通省にて最後の西鉄宮地岳線代替交通確保調整協議会が開かれ、バス路線がほぼ決定されました。宮地岳線の存続を求める会では、廃止時期の1年延期を求め、福津市長に要望書、福岡県麻生渡知事に嘆願書を手渡しましたが、残念ながら、困難な状況です。また、これに先立つ12月21日、西日本鉄道株式会社本社に公開質問状を届けました。これに対し、回答がありましたので、裏面に掲載させていただきます。

## ☆西鉄宮地岳線代替バスの概要（福津市発表）

### 1. 運行回数などについて

- 赤系統（津屋崎～宮司団地～JR福岡駅～古賀～西鉄新宮線）、  
1日40往復（80便）、朝夕20分間隔、  
その他時間帯 30分間隔、全車車椅子対応の低床スロープバスの予定
- 青系統（津屋崎（旧西鉄津屋崎駅前）～宮司団地～古賀～和白～都市高速～天神線）、1日6往復（12便）、朝は津屋崎→天神方面に6便、夕は天神→津屋崎方面に6便、  
新設バス停：グリーンタウン入口、福岡小入口、JR福岡駅は経由せず、  
全車車椅子対応の低床スロープ式バスの予定
- 緑系統（西福岡3丁目（旧西鉄福岡駅前）～今川・竿線～太郎丸～JR福岡駅～光陽台6丁目線）、1日14往復（28便）、全便JR福岡駅を經由

### 2. 運賃負担の軽減について

廃止日前日の平成19年3月31日に在学中であり、宮地岳線の通学定期を所持している学生が、廃止後も西鉄新宮駅で電車と代替バスを乗り継ぐ場合、在学中に限り、現行の宮地岳線の定期運賃と同額に据えおられます。廃止区間のみを利用していた学生が、廃止後も同じ区間を代替バス利用する場合も同様の扱いとなります。



宮地岳線の存続を求める会 会長 古原拓治 福津市在自 1581-18